

# 区長との懇談会開催

平成26年11月5日（水）に、区役所内で区長との懇談会が開催されました。4月に新しい区長が着任され、第18期区民協議会との初顔合わせとなりました。

区役所からは、区長をはじめ、副区長、総務課長、区政推進課長、地域振興課長、総務課担当係長、区政推進課広報相談係長、地域振興課担当係長等のご参加をいただき、区民協議会からは、代表委員、各部会正副部会長が参加しました。



第18期は7月末に総会があり、部会活動を始めたのが8月からだったため、活動報告ではなく部会の目指すところ、今後の方向性について説明をした後に質疑応答がなされました。

「情報をやさしく伝える会」は、地域への情報発信について検討していくことを目指しています。自治会町内会への情報発信について、区長より「各区を取りまとめている市民局に区役所に依頼する情報は精査するように伝えていますが、必要な情報を的確に見極めて、各自治会町内会の負担が最低限になるように、且つ重要な情報が漏れないような情報発信に努めていきます。」との見解をいただきました。



との見解をいただきました。

「M・Mの会」は、単にマナーとモラルを考えるだけではなく、相手を敬い思いやりのある振る舞いを考えていきますが、まずはごみ問題に取り掛かることから始めます。区長からは、ごみ分別や不法投棄に関する取組や、ポイ捨て、路上喫煙、放置自転車等に関する条例について説明がありました。

「なまずの会」は、地震だけではなく台風や水害、火山噴火等神奈川県に起こり得る事象すべての災害について検討していきます。区長より、区作成のハザードマップについて、広域避難場所の見直しについて、区職員対象の災害訓練の内容についての説明をしていただきました。

その後、懇談を行いました。区長はじめ役所の方々、様々な質問に対しても真摯にご回答くださり、今後の部会活動の充実に繋がる良い機会となりました。

区民協議会は、今後も行政と区民とを繋ぐパイプ役となれるような活動をしていきます。

